

指定ごみ袋料金の改定について

令和元年10月1日から 鏡野町指定ごみ袋料金が変更になります。

鏡野町は、3R(リデュース(ごみを減らす)・リユース(繰り返し使う)・リサイクル(再び資源として利用する))を生活に取り入れることで、持続可能な循環型社会の形成を目指していますが、近年、可燃ごみの排出量が増加傾向にあり、より一層ごみの減量・資源化を進めていく必要があります。

可燃ごみとして出されているごみの中には、リサイクル可能なプラスチック容器包装が含まれており、分別の徹底と可燃ごみの排出抑制を図るため、指定ごみ袋の料金改定を行います。

皆様には負担をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

改定内容は以下のとおりです。

種 類	容量	単 位	ごみ袋等料金	
			令和元年9月30日まで	令和元年10月1日から
可燃ごみ袋	45ℓ	10枚／ロール	200円	250円
	30ℓ	10枚／ロール	150円	200円
不燃ごみ袋	45ℓ	10枚／ロール	200円	250円
	30ℓ	10枚／ロール	150円	200円
プラスチック容器 包装袋	45ℓ	10枚／ロール	200円	150円
	30ℓ	10枚／ロール	150円	100円
粗大ごみシール		10枚／シート	200円	250円

身近にできるごみの減量を始めてみましょう!

ごみ減量の
ポイント!

《ごみになるものを減らしましょう》

- マイバックを持参し、レジ袋を使わないようにしましょう。
- 買いすぎないように、要らないものは買わないようにしましょう。
- 食事の量を良く考え、作りすぎや食べ残しをしないようにしましょう。
- 調理くずは、水切りネットなどで水を良く切って捨てるか、生ごみ処理機や生ごみ処理容器等を利用して堆肥化しましょう。※生ごみ処理機等の購入助成制度があります。

《繰り返し大切に使いましょう》

- 容器に入ったものを買う時は、繰り返し使える容器を優先して選びましょう。
- 要らなくなったものは人に譲るか、フリーマーケットやリサイクルショップを活用しましょう。

《再び資源として利用しましょう》

- 新聞、雑誌、段ボールなどは、地域の集団回収に出しましょう。
- スーパーなどの店頭回収を利用しましょう。(トレイ、牛乳パックなど)
- プラスチック容器包装を決められた収集日に出しましょう。
- 缶、びん、ペットボトル、乾電池、蛍光灯を決められた収集日に出しましょう。

お問い合わせ先 鏡野町くらし安全課 環境係 電話(0868)54-2780